

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	1	担当部課名	教育部 生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	社会教育団体活動促進事業
財務会計上の事業名	社会教育団体活動促進事業
事業の対象(誰(何)を)	社会教育関係団体加盟者並びに市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	市民等が主体となって活動する社会教育関係団体の学習や交流活動を奨励する。
事業の目的[どのような結果を得るか]	社会教育の振興が促進される。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法第10条 ~ 14条

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区 分	21 年度 (決算)		22 年度 (決算)		23 年度 (決算)		24 年度 (予算)		H23/H22
		人	千円	人	千円	人	千円	人	千円	
	事業費(千円)		955		1,113		1,215		1,215	109.2%
	人件費(人・千円)	0.45人	3,690	0.69人	5,520	0.23人	1,660	0.18人	1,221	30.1%
内 訳	正職員	0.45人	3,690	0.69人	5,520	0.20人	1,600	0.15人	1,170	29.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.03人	60	0.03人	51	-
	支出合計 A		4,645		6,633		2,875		2,436	43.3%
財 源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		4,645		6,633		2,875		2,436	43.3%
	受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区 分	内 容	単 位	21 年度	22 年度	23 年度	24 年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	交流事業(演奏会等)の開催	件	10	6	6	6	6
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	成果発表会などの入場者が、やや減少傾向にある。PRや魅力ある演奏会にする企画など、活動に関する情報収集と情報発信に工夫が必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	自主的な団体活動以外の部分を支援しており、アウトソーシングは不可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本市の社会教育振興に貢献している社会教育関係団体の事業の充実、発展を図るために必要な支援である。今後は、団体加盟者並びに演奏会などの観客数の増加を図るための工夫が必要である。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	2	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	社会教育施設管理事業
財務会計上の事業名	社会教育施設管理事業
事業の対象(誰(何)を)	社会教育施設を
事業の手段(どうする(させる)ことで)	不具合箇所の修繕や管理を行い
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民が快適に社会教育活動ができるようにする
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法第3条 第5条

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	3,867		3,815		3,613		3,708		94.7%
人件費(人・千円)	0.11人	902	0.06人	480	0.03人	240	0.02人	156	50.0%	
内訳	正職員	0.11人	902	0.06人	480	0.03人	240	0.02人	156	50.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A	4,769		4,295		3,853		3,864		89.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	4,769		4,295		3,853		3,864		89.7%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	修繕箇所	件	7	12	9	5	7
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 老朽化が著しく、常に修繕が必要
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 一部、小規模修繕については指定管理者で行っている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
老朽化が著しく、毎年、何らかの修繕が必要である。常に不具合箇所のチェックが必要である。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号	6540
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5031	3	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	社会教育施設管理工事
財務会計上の事業名	社会教育施設管理工事
事業の対象(誰(何)を)	社会教育施設を
事業の手段(どうする(させる)ことで)	不具合箇所等の改修工事を行うことにより施設の管理が適正に
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民に社会教育活動を支障なく行ってもらえることが出来る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和33年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法第3条、第5条

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	31,311	15,330	20,229		10,000		132.0%
人件費(人・千円)	0.11人 902	0.67人 5,360	0.03人	240	0.02人	156	4.5%	
内訳	正職員	0.11人 902	0.03人	240	0.02人	156	4.5%	
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-	
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	-	
	非常勤職員	0	0	0	0	0	-	
	アルバイト	0	0	0	0	0	-	
支出合計 A	32,213	20,690	20,469		10,156		98.9%	
財源	国・府支出金	19,583	5,565	10,442		0		187.6%
	受益者負担 B							-
	その他財源							-
	一般財源	12,630	15,125	10,027		10,156		66.3%
受益者負担率 B ÷ A							-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
				(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	工事箇所	件	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	老朽化が著しく、様々な箇所で不具合が生じているが、予算の問題もあり改修が追いついていない。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	都市建設部施設課に設計依頼をして入札・発注している。この業務をアウトソーシングできるか否か本課では判断できない。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
社会教育の施設は老朽化が著しく、毎年、優先化をつけて改修に当たっているが、予期せぬ不具合が見つかるなど、対応に苦慮しているのが現状。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号 6570
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	4	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
				担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	PTA活動促進事業				
財務会計上の事業名	PTA活動促進事業				
事業の対象(誰(何)を)	PTA会員並びに市民				
事業の手段[どうする(させる)ことで]	PTA協議会が実施する事業(役員会、交流会、研修会等)に対し、必要に応じた資料作成や事業運営への助言、補助、各種関係団体との調整などの支援を行う。				
事業の目的[どのような結果を得るか]	市立19学校園のPTA活動を充実させることにより、次世代を担う子どもたちの健全育成と会員活動の活性化を図る。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法 第10条 ~ 14条				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	346		215		189		149		87.9%
人件費(人・千円)	0.43人	3,526	0.40人	3,200	0.33人	2,220	0.33人	2,147	69.4%	
内訳	正職員	0.43人	3,526	0.40人	3,200	0.26人	2,080	0.26人	2,028	65.0%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.07人	140	0.07人	119	-
支出合計 A	3,872		3,415		2,409		2,296		70.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	3,872		3,415		2,409		2,296		70.5%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	研修会、スポーツ交流会等の開催回数	回	9	9	9	9	9
(2)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	会員数	人	8,030	8,204	8,247	8,168	8,200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 少子化に伴い、会員数は減少傾向にあるが、積極的な事業展開により、子どもたちの健全な育成と会員活動の活性化を図っている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 学校園選出のメンバーで構成されたPTA組織は、毎年メンバーも変わることから、各種団体との連携調整などの運営には担当職員のサポートが不可欠で、アウトソーシングの導入には適さない事業である。

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
母親会員の就業率増加に伴う役員の負担を軽減するため、会議や行事の内容・回数等の早急な見直しが必要である。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計 ( ) <input type="checkbox"/> 企業会計 ( )			財務会計上の短縮番号 6580
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	5	担当部課名	教育部 生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	女性団体活動促進事業
財務会計上の事業名	女性団体活動促進事業
事業の対象(誰(何)を)	市内婦人団体会員、市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	勉強会の開催、清掃活動の実施、市主催事業への参画
事業の目的(どのような結果を得るか)	女性の資質や能力の向上が図られ、地域づくりの核となる女性の社会参加を促進する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法 第10条 ~ 14条

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)									
事業費(千円)	60		30		30		30		100.0%	
人件費(人・千円)	0.27人	2,214	0.27人	2,160	0.37人	2,480	0.35人	2,242	114.8%	
内訳	正職員	0.27人	2,214	0.27人	2,160	0.29人	2,320	0.27人	2,106	107.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.08人	160	0.08人	136	-
支出合計 A		2,274		2,190		2,510		2,272	114.6%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,274		2,190		2,510		2,272	114.6%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動への参加人数	人	3,267	3,055	2,959	3,000	3,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	市主催事業への参画	人	400	400	400	400	400
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	勉強会・清掃活動の回数	回	118	118	118	118	118
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	市主催事業への参画件数	件	20	20	20	20	20

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	地域活動での女性の役割は高まっているが、会員の高齢化、減少化している現状を踏まえ、一般市民に勉強室の門戸を広げるなど、新規会員の確保に向けての魅力的な事業展開が必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	活動に関する助言や事業支援が主な内容で、アウトソーシング導入に適さない。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
高齢化と減少傾向にある加入者対策として、加入促進を図るための情報交換や、事業展開の中での後継者育成が緊急の課題である。	



# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 6535
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5031	7	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
			担当課長名	谷口 博昭	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	生涯教育推進事業
財務会計上の事業名	生涯教育推進事業
事業の対象(誰(何)を)	いけだ生涯教育推進会会員並びに市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市民等が主体となって活動する『いけだ生涯教育推進会』の創立30周年記念講演会・フォーラムを開催する。
事業の目的(どのような結果を得るか)	生涯学習の推進を図る。
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	社会教育法第10条～14条

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)						100			-
人件費(人・千円)		0.00人	0	0.00人	0	0.01人	80	0.00人	0	-
内訳	正職員		0		0	0.01人	80		0	-
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
	支出合計 A		0	0	0	0	180		0	-
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		0		0		180		0	-
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	創立30周年記念講演会・参加者数	人			80	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	社会教育に貢献している『いけだ生涯教育推進会』の節目として、その功績を讃えとともに、記念フォーラム等の開催により、生涯学習の推進が図られた。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	自主的な団体活動以外の部分を支援しており、アウトソーシングは不可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
周年事業は終了したが、今後も本市の生涯学習推進の一端を担う社会教育関係団体として連携を強化する必要がある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	9	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	野外活動センター管理事業
財務会計上の事業名	野外活動センター管理事業
事業の対象(誰(何)を)	青少年団体、家族等
事業の手段[どうする(させる)ことで]	施設の利用貸付により
事業の目的[どのような結果を得るか]	青少年の健全育成を図る
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和49年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	教育基本法第12条 社会教育法第3条、第5条

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	484		61		38		71		62.3%
人件費(人・千円)	0.30人	2,460	0.06人	260	0.04人	200	0.07人	363	76.9%	
内訳	正職員	0.30人	2,460	0.01人	80	0.02人	160	0.04人	312	200.0%
	再任用短時間勤務職員		0	0.05人	180		0		0	0.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.02人	40	0.03人	51	-
支出合計 A	2,944		321		238		434		74.1%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B	0		0		0		0		-
	その他財源									-
	一般財源	2,944		321		238		434		74.1%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	197	0	0	0	0
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	施設の老朽化、不衛生、近隣からの苦情による利用の制限などで、利用者が減少。22年度より一般利用を控えていただいている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	指定管理者制度を行うにしても、抜本的な整備が必要。また、近隣からの歓声に対する苦情もあり、利用に制約がある。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
民間による管理運営委託も検討すべきと考えるが、いずれにしても、トイレ改修や施設老朽化対策が必要。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号 7310
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5031	13	担当部課名	教育部 生涯学習推進課	
			担当課長名	谷口 博昭	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	くれは音楽堂管理事業
財務会計上の事業名	くれは音楽堂管理事業
事業の対象(誰(何)を)	市民、利用団体
事業の手段[どうする(させる)ことで]	音楽をはじめ各種文化事業、集会等、市民へ様々な活動の場を提供する。
事業の目的[どのような結果を得るか]	市民文化の向上(特に音楽の振興)を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市立くれは音楽堂条例

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	2,980	3,400	3,528	3,863	103.8%				
人件費(人・千円)	0.51人	2,664	0.17人	876	0.33人	1,140	0.32人	971	130.1%	
内訳	正職員	0.18人	1,476	0.06人	480	0.08人	640	0.07人	546	133.3%
	再任用短時間勤務職員	0.33人	1,188	0.11人	396		0		0	0.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0	0.25人	500	0.25人	425	-
支出合計 A		5,644		4,276		4,668		4,834	109.2%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B		515		854		1,024		700	119.9%
	その他財源									-
	一般財源		5,129		3,422		3,644		4,134	106.5%
受益者負担率 B ÷ A		9		20		22		17	109.8%	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用人数	人	20,882	23,129	21,688	23,000	24,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	回	403	434	477	480	500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	利用者の利便性を損なわないように配慮しながら、コスト削減の意識を持って事業を遂行する。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	施設管理業務のため、全ての事業において導入可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
現在も、業務のコスト削減を図るため、施設管理と清掃をシルバー人材センターに業務委託しているが、利用者へのサービス低下を招かないよう配慮しながら、効率的・効果的な施設運営を目指す。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	14	担当部課名	教育部 中央公民館
			担当課長名	上保 吉雄

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	中央公民館管理事業
財務会計上の事業名	中央公民館管理事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	維持管理経費の節減に努める
事業の目的(どのような結果を得るか)	市民の幅広い要望に応じるために適正かつ有効な管理を行う
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和33年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	人	千円	人	千円	人	千円	人	千円		
事業費(千円)	7,266		7,024		7,723		7,932		110.0%	
人件費(人・千円)	1.20人	6,910	1.20人	6,790	1.20人	6,800	1.20人	6,650	100.1%	
内訳	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.60人	4,800	0.60人	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.10人	190	0.10人	190	0.10人	200	0.10人	170	105.3%
支出合計 A	14,176		13,814		14,523		14,582		105.1%	
財源	国・府支出金								-	
	受益者負担 B								-	
	その他財源								-	
	一般財源	14,176		13,814		14,523		14,582		105.1%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年間利用者数	人	100,409	98,213	100,803	100,000	102,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,341	1,329	1,324	1,320	1,500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	照明器具の間引き使用(節電対策)を行う
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	社会教育法による範囲の限定

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後も節電等に留意し、維持管理を行う	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input checked="" type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	14	担当部課名	教育部 中央公民館
			担当課長名	上保 吉雄

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	中央公民館運営事業
財務会計上の事業名	中央公民館運営事業
事業の対象(誰(何)を)	市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	施設の利用について広報誌等により効果的なPRを行う
事業の目的[どのような結果を得るか]	市民の幅広い要望に応じるために適正かつ有効な管理が行える
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和33年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	549		483		559		393		115.7%
人件費(人・千円)	1.30人	7,100	1.30人	6,980	1.30人	7,000	1.30人	6,820	100.3%	
内訳	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.60人	4,800	0.60人	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20人	380	0.20人	380	0.20人	400	0.20人	340	105.3%
支出合計 A	7,649		7,463		7,559		7,213		101.3%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	7,649		7,463		7,559		7,213		101.3%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	年間利用者数	人	100,409	98,213	100,803	100,000	102,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	利用件数	件	1,341	1,329	1,324	1,320	1,500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 講座の種類を維持し、貸館業務についても新規利用者の増加
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 社会教育法による範囲の限定

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成26年の新公民館オープンに向けて、講座のあり方を検討し利用者満足度を向上させる	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5031	15	担当部課名	教育部 中央公民館	
			担当課長名	上保 吉雄	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	文化教養講座事業(公民館講座充実事業)				
財務会計上の事業名	文化教養講座事業				
事業の対象(誰(何)を)	市民				
事業の手段[どうする(させる)ことで]	公民館講座は初心者対象を遵守し、同一人が複数回受講できないようにする				
事業の目的[どのような結果を得るか]	公民館講座受講者の裾野を広げ、より多くの方に受講機会を与える				
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入					

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	350		240		250		271		104.2%
人件費(人・千円)	1.30人	7,100	1.30人	6,980	1.30人	7,000	1.30人	6,820	100.3%	
内訳	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.60人	4,800	0.60人	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20人	380	0.20人	380	0.20人	400	0.20人	340	105.3%
支出合計 A	7,450		7,220		7,250		7,091		100.4%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	7,450		7,220		7,250		7,091		100.4%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	受講者人数	人	697	633	585	580	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	実施回数	回	485	481	467	460	200
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	講師の若返りおよび初心者対象の講座の検討
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	専門的課題の講座を実施する場合は必要と思われる

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成26年の新公民館オープン後の充実した講座内容を検討する	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5301	16	担当部課名	教育部 中央公民館	
			担当課長名	上保 吉雄	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業				
財務会計上の事業名	市民俳句・短歌大会開催事業				
事業の対象(誰(何)を)	市民および近隣市町の俳句、短歌の愛好家				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	チラシやHPによるPRを充実し、各学校への参加案内を行う				
事業の目的(どのような結果を得るか)	投句者等の増加および作品の内容の向上				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入					

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		42		30		31		31	
内訳	人件費(人・千円)	1.30人	7,100	1.30人	6,980	1.30人	7,000	1.30人	6,820	100.3%
	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.60人	4,800	0.60人	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.20人	380	0.20人	380	0.20人	400	0.20人	340	105.3%
支出合計 A		7,142		7,010		7,031		6,851		100.3%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	7,142		7,010		7,031		6,851		100.3%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数(俳句大会)	人	1,326	1,852	1,673	2,065
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数(短歌大会)	人	20	0	32	20	20
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内チラシ作成	部	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	ジュニアの部を充実することにより、青少年の情操向上に寄与
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	選者は俳人連盟等に依頼しているが、実施としては公民館行事になる

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
俳句大会等を通じて、子供から大人までの交流の場として活動を行う	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5031	17	担当部課名	教育部 中央公民館	
			担当課長名	上保 吉雄	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	美術展開催事業(市美術展事業)
財務会計上の事業名	美術展開催事業
事業の対象(誰(何)を)	市民および近隣市町の美術芸術の愛好家
事業の手段(どうする(させる)ことで)	市の文化振興を担う、池田市文化振興財団に事業委託する
事業の目的(どのような結果を得るか)	近隣市における美術展のランクアップ
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(昭和32年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	池田市民文化振興財団への事業委託
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,851	1,560	3,982	2,450	255.3%				
人件費(人・千円)	1.35人	7,195	1.35人	7,075	1.35人	7,100	1.35人	6,905	100.4%	
内訳	正職員	0.60人	4,920	0.60人	4,800	0.60人	4,800	0.60人	4,680	100.0%
	再任用短時間勤務職員	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	0.50人	1,800	100.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.25人	475	0.25人	475	0.25人	500	0.25人	425	105.3%
支出合計 A		9,046		8,635		11,082		9,355	128.3%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		9,046		8,635		11,082		9,355	128.3%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	出品者数	人	346	337	323	318	330
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	入場者数	人	6,057	5,852	5,743	5,536	5,800
(3)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内はがき作成	部	5,000	5,000	5,000	5,000	5,000
(4)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	開催案内ポスター作成	部	200	200	200	200	200

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 池田市・池田市教育委員会・池田市美術協会による3者共済事業であるが、美術展運営委員会を設置
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 平成23年度より池田市文化振興財団への事業委託を試み、今後は財団による実施を行いたい

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
平成26年の新公民館オープン後の開催を、充実した内容で実施できるよう検討する	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	19	担当部課名	教育部 図書館
			担当課長名	榎野 佳孝

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業
財務会計上の事業名	図書館管理事業 / 運営事業(石橋プラザ、駅前サービスポイント設置事業別記)
事業の対象(誰(何)を)	すべての市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	資料(図書、雑誌、視聴覚資料)の貸出、レファレンス、視聴覚サービス、障がい者サービス、行事活動、移動図書館
事業の目的(どのような結果を得るか)	地域の情報拠点として、市民への情報提供及び学習や読書機会づくり
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	市民生活に役立つ情報提供の取組みとして、新たに医療情報コーナーを設置するとともに、ホームページ等において情報提供
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条 / 池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
事業費(千円)	49,870	66,382	54,678		46,931		82.4%
人件費(人・千円)	21.00人 89,100	20.50人 86,750	22.20人 97,460	21.20人 95,760			112.3%
内訳	正職員	7.00人 57,400	7.00人 56,000	5.80人 46,400	6.80人 53,040	82.9%	
	再任用短時間勤務職員	3.00人 10,800	3.00人 10,800	5.00人 18,000	3.00人 10,800	166.7%	
	任期付短時間勤務職員	0.00人 0	0.00人 0	11.40人 33,060	11.40人 31,920	-	
	非常勤職員	0.00人 0	0.00人 0	0.00人 0	0.00人 0	-	
	アルバイト	11.00人 20,900	10.50人 19,950	0.00人 0	0.00人 0	0.0%	
支出合計 A	138,970	153,132	152,138		142,691		99.4%
財源	国・府支出金		18,478	7,200			39.0%
	受益者負担 B						-
	その他財源	694	743	730	755	98.3%	
	一般財源	138,276	133,911	144,208	141,936	107.7%	
受益者負担率 B ÷ A							-

区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
			(1) <input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	275,246	285,822
(2) <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	470,168	495,010	482,357	465,000	470,000
(3) <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	予約件数	件	49,636	52,749	54,245	58,000	62,000
(4) <input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	AV・パソコン室利用数	人	5,443	6,057	7,230	8,100	9,000

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 資料の充実、情報機器の整備により利用者の情報取得支援の充実を図っている。今後は商用データベースの種類を増やしていく必要がある。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 経費削減が見込まれ、また図書館経営のノウハウを熟知した業者による事業の運営がなされ、利用サービスの向上が見込まれるのであれば可能である。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
今後の図書館は、住民の課題解決に役立つサービスの展開に重点を置くべきである。そのためには情報機器類の整備とともに、商用データベースの導入検討等、利用者にとって図書・雑誌だけでなくさまざまな情報取得が可能となる環境整備が必要である。	/

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計 ( )		財務会計上の短縮番号 6800
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	19	担当部課名	教育部 図書館	
				担当課長名	梶野 佳孝

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業				
財務会計上の事業名	サービスポイント設置事業				
事業の対象(誰(何)を)	すべての市民				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	予約本の受取りと本の返却ができる池田駅前サービスポイントを駅構内に設置(H.21.6月~)				
事業の目的(どのような結果を得るか)	図書館(本館)が市の中心部から遠く、かつ坂の上にあることによる来館の困難を解消				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (平成21年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施				
見直し内容を記入					
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条 / 池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,210		1,332		1,332		1,332		100.0%
人件費(人・千円)	1.50人	2,850	1.50人	2,850	0.80人	3,340	0.80人	3,240	117.2%	
内訳	正職員	0.00人	0	0.00人	0	0.20人	1,600	0.20人	1,560	-
	再任用短時間勤務職員	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	任期付短時間勤務職員	0.00人	0	0.00人	0	0.60人	1,740	0.60人	1,680	-
	非常勤職員	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	アルバイト	1.50人	2,850	1.50人	2,850	0.00人	0	0.00人	0	0.0%
支出合計 A	4,060		4,182		4,672		4,572		111.7%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	4,060		4,182		4,672		4,572		111.7%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	10,830	18,951	21,473	23,100	27,000
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出人数	人	7,020	12,656	14,354	15,400	18,600
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	返却冊数	冊	17,720	30,986	34,342	37,300	45,100
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	貸出人数・冊数共に23年度は前年度比11.8%増と、好調な伸びである。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	開設当初より、いけだ市民文化振興財団に委託。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
本館の立地条件の悪さを補う意味においても、駅前の便利な地点に図書館のサービスポイントを設置する必要性は十分に認められるものである。平成26年4月中央公民館図書コーナー開設後はそれぞれの利用状況を踏まえた運用を考える必要はある。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	19	担当部課名	教育部石橋プラザ
			担当課長名	東本 正治

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業(図書コーナー)
財務会計上の事業名	石橋プラザ管理事業 / 運営事業
事業の対象(誰(何)を)	すべての市民
事業の手段(どうする(させる)ことで)	図書の個人(団体)貸出・返却、レファレンス、行事活動
事業の目的(どのような結果を得るか)	すべての市民への情報や学習機会の提供及び読書環境づくり
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成23年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	任期付短時間勤務職員制度を導入し、職員体制の充実を図った
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	図書館法第10条 / 池田市立図書館条例及び池田市立図書館条例施行規則

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)									
事業費(千円)	34,335		33,728		33,559		34,117	99.5%		
人件費(人・千円)	5.50人	22,036	6.26人	21,768	7.64人	29,970	7.49人	28,102	137.7%	
内訳	正職員	1.34人	10,988	1.34人	10,720	1.34人	10,720	1.34人	10,452	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00人	3,600	1.00人	3,600	1.40人	5,040	0.95人	3,420	140.0%
	任期付短時間勤務職員	0.00人	0	0.00人	0	4.90人	14,210	4.90人	13,720	-
	非常勤職員	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	0.00人	0	-
	アルバイト	3.92人	7,448	3.92人	7,448	0.00人	0	0.30人	510	0.0%
支出合計 A		56,371		55,496		63,529		62,219	114.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源		37		36		40		30	111.1%
	一般財源		56,334		55,460		63,489		62,189	114.5%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	蔵書冊数	冊	38,177	38,669	39,547	40,500	42,500
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	貸出冊数	冊	202,592	213,134	219,296	214,000	220,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	予約件数	件	36,963	39,245	39,999	37,000	38,500
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	行事参加人数	人	722	676	517	450	550

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 蔵書冊数や貸出・予約状況などは順調に推移しているが、行事への参加者が減少している。PR不足や行事のマンネリが考えられるので、今後改善が必要。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input checked="" type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 図書館業務に精通した司書による運営が可能な指定管理業者であるなら、経費の削減や民間ならではの新しい取組が期待できる。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
定例の行事や展示などで満足することなく、常に新しい企画を模索するなど市民の目線で考え、利用者の満足度アップを図る	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5031	19	担当部課名	教育部石橋プラザ
			担当課長名	東本 正治

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	図書館・石橋プラザ管理運営事業(市民課コーナー)
財務会計上の事業名	石橋プラザ管理事業/運営事業
事業の対象(誰(何)を)	すべての市民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	石橋プラザに市民サービスコーナーを設置
事業の目的[どのような結果を得るか]	住民票の写し・印鑑登録証明書・戸籍事項証明書等の交付を市役所総合窓口課以外でも行う事により、きめ細かな市民サービスを提供する。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	池田市立石橋プラザ市民サービスコーナー設置要綱

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	34,335		33,728		33,559		34,117		99.5%
人件費(人・千円)	1.74人	9,164	1.74人	9,032	2.36人	11,330	2.51人	10,398	125.4%	
内訳	正職員	0.66人	5,412	0.66人	5,280	0.66人	5,280	0.66人	5,148	100.0%
	再任用短時間勤務職員	1.00人	3,600	1.00人	3,600	1.60人	5,760	1.05人	3,780	160.0%
	任期付短時間勤務職員		0		0	0.10人	290	0.10人	280	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト	0.08人	152	0.08人	152		0	0.70人	1,190	0.0%
支出合計 A	43,499		42,760		44,889		44,515		105.0%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源	37		36		40		30		111.1%
	一般財源	61,398		60,492		69,369		67,287		114.7%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	取扱い業務件数	件	8,851	8,652	8,681	8,700	8,800
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 夜間や土・日・祝日も開館している図書館と併設しているため、平日は時間的に市役所に行けない市民の利用が増えているため
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input checked="" type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 市民サービスコーナーの業務は総合窓口課との調整が必要となるため、石橋プラザだけでは判断できない。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
夜間や休日でも住民票や印鑑証明の発行ができることを機会があることにPRに努め、図書館との相乗効果で利用の促進を図る	



# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5032	2	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	地域スポーツ振興事業
財務会計上の事業名	地域スポーツ振興事業
事業の対象(誰(何)を)	市民(小学校区住民)
事業の手段[どうする(させる)ことで]	地域住民のスポーツレクリエーション活動を活発にするとともに、この活動を通じて住民の健康づくりとコミュニティづくりを推進する。
事業の目的[どのような結果を得るか]	ファミリー型スポーツレクリエーション活動の定着
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和55年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

## 2 事業コスト・指標値の推移

事業コスト等	区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)		440		330		330		330	
内訳	人件費(人・千円)	0.14人	1,148	0.18人	1,440	0.13人	1,040	0.13人	1,014	72.2%
	正職員	0.14人	1,148	0.18人	1,440	0.13人	1,040	0.13人	1,014	72.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		1,588		1,770		1,370		1,344		77.4%
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		1,588	1,770	1,370	1,344	77.4%			
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
	(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業数	件	19	15	19	11
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	教育委員会主催事業参加人数	人	829	565	817	550	550
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	地域住民を対象に、住民ニーズに応じたスポーツ活動を展開し、健康体力づくりと併せて地域コミュニティの育成が図られる。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	地域スポーツの振興については、校区ごとの学校開放運営委員会やスポーツ振興会が担っている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
気軽に、いつでも、だれでもスポーツに参加できる機会と場を提供し、地域住民の健康づくりを図るとともに今後もPRに努める。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 7225
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5032	3	担当部課名	教育部生涯学習推進課	
			担当課長名	谷口 博昭	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	障がい児(者)スポーツ活動促進事業				
財務会計上の事業名	障がい児(者)スポーツ活動推進事業				
事業の対象(誰(何)を)	市民(障がいのある子供たち)				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	障がい児(者)を対象にスポーツ活動を通じて機能回復と健康維持増進、参加者相互の親睦と交流を図る。				
事業の目的(どのような結果を得るか)	障がいのある子どもたち(就学前～青年期)の機能回復とコミュニケーションの形成を図るとともに余暇時間の利用を促進し、社会参加の礎とする。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成 年度～)		<input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)		
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施(直近)平成21年度		<input type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念) 第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	210		100		100		100		100.0%
人件費(人・千円)	0.28人	2,296	0.45人	2,929	0.30人	2,400	0.30人	2,340	81.9%	
内訳	正職員	0.28人	2,296	0.34人	2,720	0.30人	2,400	0.30人	2,340	88.2%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.11人	209		0		0	0.0%
支出合計 A	2,506		3,029		2,500		2,440		82.5%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,506		3,029		2,500		2,440		82.5%
受益者負担率 B÷A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	参加申込人数	人	90	89	101	90	90
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者延べ人数	人	2,016	1,780	2,020	1,800	1,800
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	スポーツ教室は障がいのある子供たちを対象としており、機能回復とスポーツを楽しむきっかけとなっている。また、教室の子供たちが、よりスポーツに親しんだり、発達相談をする場の提供としても必要である。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	教室の運営についてはすでに池田市手をつなぐ親の会(保護者会)が担っている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
地域での障がい者スポーツの普及、振興において、「障がいの種類や程度に合わせた事業」を図る関係部署との連携に努めることが必要。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計	
第1期実施計画での 分類番号/事業番号/枝番号	5032	4	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	ジュニアスポーツ育成事業
財務会計上の事業名	ジュニアスポーツ育成事業
事業の対象(誰(何)を)	市民(青少年)及び指導者
事業の手段[どうする(させる)ことで]	池田市体育連盟が中心になり、スポーツ人口の拡大のための取り組みとして、ジュニアスポーツの競技用具の整備、更新や専門家による講習会などを計画し、生涯スポーツの振興を図る。
事業の目的[どのような結果を得るか]	子どもたちの心と体を健やかに育て、楽しくスポーツを続けられるよう指導者の育成や子どもたちの加入を促進し、ジュニアスポーツの振興を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成23年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第11条(指導者等の育成)

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)					200		200	
人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.15人	1,200	0.14人	1,092	-
内訳	正職員	0	0	0	0.15人	1,200	0.14人	1,092	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	-
	支出合計 A	0	0	0	0	1,400	1,292	1,292	-
財源	国・府支出金								-
	受益者負担 B								-
	その他財源								-
	一般財源	0	0	0	0	1,400	1,292	1,292	-
受益者負担率 B ÷ A									-

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施団体数	団体			8	10	10
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者数	人			899	950	950
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 ジュニアの活動内容の質を向上させることに寄与する取り組みをサポートする。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 環境整備や講習会などは池田市体育連盟に委ねている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
少子化によるジュニアスポーツへの参加人数の減少や指導者の高齢化が懸念されている。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号 7261
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5032	5	担当部課名	教育部生涯学習推進課	
			担当課長名	谷口 博昭	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	池田猪名川マラソン大会開催事業				
財務会計上の事業名	池田猪名川マラソン大会開催事業				
事業の対象(誰(何)を)	小学生以上の申込者				
事業の手段[どうする(させる)ことで]	池田市体育連盟が中心に、他のスポーツ関係団体と実行委員会を組織し当日の大会運営をしている。				
事業の目的[どのような結果を得るか]	春のスポーツフェスティバルの一環事業として、誰もが完走できることを目的に、幅広い地域より参加者を募り、池田市のスポーツイベントとして実施する。				
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和29年度 ~ )		<input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)		
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成10年度		<input type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	120		120		120		120		100.0%
人件費(人・千円)	0.24人	1,968	0.43人	2,769	0.27人	2,160	0.24人	1,872	78.0%	
内訳	正職員	0.24人	1,968	0.32人	2,560	0.27人	2,160	0.24人	1,872	84.4%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.11人	209		0		0	0.0%
支出合計 A	2,088		2,889		2,280		1,992		78.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源	2,088		2,889		2,280		1,992		78.9%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	競技種目数	種別	25	25	25	25	25
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人	1,420	1,429	1,473	1,500	1,500
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 募集人員の1,000人を超えるようになり順調に定着した。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input checked="" type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 池田猪名川マラソン大会実行委員会が事業を主催しており、今後も本市との連携強化を図る中で、スポーツ振興を推進する必要がある。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
年々参加者が増加傾向にあり、需要が高いと判断され、今後も継続していく事業と考える。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号	7260
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5032	6	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	卓球のまちづくり事業
財務会計上の事業名	卓球のまちづくり事業
事業の対象(誰(何)を)	市民・卓球愛好家
事業の手段(どうする(させる)ことで)	卓球のまち池田推進委員会を設立し、その中で実行委員会が中心となり、卓球関係団体等の協力を得て各種事業を実施している。
事業の目的(どのような結果を得るか)	卓球を通じて、子どもから高齢者まで、気軽にだれでも楽しめる生涯スポーツの1つとして「卓球のまち池田」の推進を図る。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続(平成13年度～) <input type="checkbox"/> 時限(平成 年度～平成 年度)
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度 <input checked="" type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第5条(スポーツ団体の努力)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)	22年度 (決算)	23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22			
	事業費(千円)	1,174	1,200	970		1,200		80.8%		
人件費(人・千円)	0.24人	1,968	0.43人	2,769	0.29人	2,280	0.29人	2,262	82.3%	
内訳	正職員	0.24人	1,968	0.32人	2,560	0.29人	2,280	0.29人	2,262	89.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0	0.11人	209		0		0	0.0%
支出合計 A		3,142		3,969		3,250		3,462	81.9%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		3,142		3,969		3,250		3,462	81.9%
受益者負担率 B ÷ A										-

指標値	区分	内 容	単位	21年度 (実績)	22年度 (実績)	23年度 (実績)	24年度 (予定)	目標値 (H26)
				(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	卓球イベント数	回	5
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加人数	人	501	489	325	400	400
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input checked="" type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	卓球のまちづくりの観点から意義のあるものである。いままでも様々な切り口で内容を検討し、参加者に楽しんでもらっている。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	各種イベントについては、「卓球のまち池田」推進委員会に委託している。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考) 昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
池田市の子どもから高齢者に至るまで、身近に触れる機会を設けて実施するもので、誰もが安全に楽しめる生涯スポーツとして進めていきたい。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業			
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計( ) <input type="checkbox"/> 企業会計( )		財務会計上の短縮番号	7205
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5032	8	担当部課名	教育部生涯学習推進課
			担当課長名	谷口 博昭

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興
第1期実施計画の事業名	学校体育施設開放事業
財務会計上の事業名	学校体育施設開放事業
事業の対象(誰(何)を)	地域住民
事業の手段[どうする(させる)ことで]	学校教育上支障のない範囲で地域住民に開放する。管理指導員は当該学校職員・スポーツ推進委員・校区スポーツ関係者より選出し、開放時の管理をする。
事業の目的[どのような結果を得るか]	市立小学校の体育施設を地域住民に開放する。また、地域スポーツ振興の拠点とし、スポーツ活動を通じて健康づくりやコミュニティづくりに務める。
実施期間	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昭和53年度 ~ ) <input type="checkbox"/> 時限 (平成 年度 ~ 平成 年度)
事業内容の見直し	<input checked="" type="checkbox"/> 実施 (直近) 平成14年度 <input type="checkbox"/> 未実施
見直し内容を記入	
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度 + 市独自の制度 <input checked="" type="checkbox"/> 市独自の制度
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第2条(基本理念)、第13条(学校施設の利用)、第21条(地域におけるスポーツ振興のための事業への支援等)、第22条(スポーツ行事の実施及び奨励)

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22	
	事業費(千円)	1,764	1,315	1,377	1,420	104.7%				
人件費(人・千円)	0.14人	1,148	0.14人	1,120	0.15人	1,200	0.14人	1,092	107.1%	
内訳	正職員	0.14人	1,148	0.14人	1,120	0.15人	1,200	0.14人	1,092	107.1%
	再任用短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	任期付短時間勤務職員		0		0		0		0	-
	非常勤職員		0		0		0		0	-
	アルバイト		0		0		0		0	-
支出合計 A		2,912		2,435		2,577		2,512	105.8%	
財源	国・府支出金									-
	受益者負担 B									-
	その他財源									-
	一般財源		2,912		2,435		2,577		2,512	105.8%
受益者負担率 B ÷ A									-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	開放可能回(60回を100%とする)	%	95	95	97	95	95
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	延べ参加人数	人	26,533	23,001	25,603	25,000	25,000
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input checked="" type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input checked="" type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由 地域住民が身近で手軽にスポーツを楽しむことができる施設となっており、地域スポーツの振興、市民の健康づくりに大きな効果がある。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由 学校開放事業については、各校区の開放運営委員会に委ねている。

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
地域住民に、身近なスポーツ活動の場を提供することは健康づくりや地域コミュニティづくりに不可欠な事業であり、今後も継続して体育館・運動場の活用を図る。	

# 事務事業評価シート

<b>23年度実施の事務事業 (24年度評価実施)</b>	<input checked="" type="checkbox"/> サービス事業 <input type="checkbox"/> プロジェクト事業 <input type="checkbox"/> 定型事業 <input type="checkbox"/> 投資的事業				
会計区分(会計名を記入)	<input checked="" type="checkbox"/> 一般会計 <input type="checkbox"/> 特別会計		<input type="checkbox"/> 企業会計		財務会計上の短縮番号 7271
第1期実施計画での分類番号/事業番号/枝番号	5032	9	担当部課名	教育部生涯学習推進課	
			担当課長名	谷口 博昭	

## 1 事務事業の概要

施策名	社会教育の振興				
第1期実施計画の事業名	池田小学校公認プール開放事業				
財務会計上の事業名	池田小学校公認プール開放事業				
事業の対象(誰(何)を)	プール開放事業に参加した小学生以上の市民				
事業の手段(どうする(させる)ことで)	完工を記念して、池田小学校プールを公認仕様で一般開放し、競技会の雰囲気を経験しながらのタイムトライアルなど、プールサイドでの交流を図る。				
事業の目的(どのような結果を得るか)	本格的な競泳を体験する機会を設けることにより、生涯スポーツの普及・振興を図る。				
実施期間	<input type="checkbox"/> 継続(平成 年度 ~ )		<input checked="" type="checkbox"/> 時限(平成23年度~平成24年度)		
事業内容の見直し	<input type="checkbox"/> 実施(直近)平成 年度		<input checked="" type="checkbox"/> 未実施		
見直し内容を記入					
実施根拠	<input type="checkbox"/> 国・府の制度 <input type="checkbox"/> 国・府の制度+市独自の制度 <input type="checkbox"/> 市独自の制度				
根拠となる法令の条項までを記入	スポーツ基本法第3章(基本的施策)第13条(学校施設の利用)				

## 2 事業コスト・指標値の推移

区分	21年度 (決算)		22年度 (決算)		23年度 (決算)		24年度 (予算)		H23/H22
	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	事業費(千円)	人件費(人・千円)	
事業費(千円)					983		100		-
人件費(人・千円)	0.00人	0	0.00人	0	0.15人	1,200	0.14人	1,092	-
内訳	正職員	0	0	0	0.15人	1,200	0.14人	1,092	-
	再任用短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	任期付短時間勤務職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	非常勤職員	0	0	0	0	0	0	0	-
	アルバイト	0	0	0	0	0	0	0	-
	支出合計 A	0	0	0	0	2,183	1,192	1,192	-
財源	国・府支出金								-
	受益者負担 B								-
	その他財源								-
	一般財源	0	0	0	0	2,183	1,192	1,192	-
受益者負担率 B ÷ A								-	

指標値	区分	内 容	単位	21年度	22年度	23年度	24年度	目標値 (H26)
				(実績)	(実績)	(実績)	(予定)	
(1)	<input checked="" type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果	実施回数	回			3	2	
(2)	<input type="checkbox"/> 活動 <input checked="" type="checkbox"/> 成果	参加者人数	人			121	40	
(3)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							
(4)	<input type="checkbox"/> 活動 <input type="checkbox"/> 成果							

## 3 成果の達成状況

<input type="checkbox"/> A 目標に向かって順調に推移している <input checked="" type="checkbox"/> B 目標に向かって順調に推移していない <input type="checkbox"/> C 判断できない	<input type="checkbox"/> 1 事業内容・手法を改善 <input checked="" type="checkbox"/> 2 現在の事業内容を継続 <input type="checkbox"/> 3 事務事業を廃止	選択の理由	平成23年度は、元オリンピック選手・中西悠子さんを招いたこともあり、参加者が多かったが、平成24年度は参加者も少なかったことや、危険度も高いことから多くの要員が必要のため。
(参考) 今後のアウトソーシング導入の可否	<input type="checkbox"/> 1 導入済 <input type="checkbox"/> 2 事業の全てが可能 <input type="checkbox"/> 3 事業の一部が可能 <input type="checkbox"/> 4 不可能	選択の理由	

## 4 担当部長が考える今後の方向性・見通し

評価を踏まえた課題と対策	(参考)昨年度記載の「評価を踏まえた課題と対策」
現状では参加者も少なく、また、増えれば安全対策の負担増加が伴うため、平成24年度をもって事業を廃止する。	